特別取材

ナゾ多き「燕市プロモーション・コーディネーター」のお仕事

髙橋佳美さん
2021年4月から燕市プロモーション・コーディネーターとして働いています。

髙橋さんが行ったことがある国は約20カ国。国内は全都道府県（47都道府県）。

髙橋さんは、埼玉県熊谷市出身のANAのキャビンアテンダント（飛行機の客室乗務員）です。そんな髙橋さんがなぜ燕市に来たのか…！？ 燕市プロモーション・コーディネーターってなんだ！？ どんなお仕事なの！？ 気になるナゾを子ども記者全員で取材しました。

1 そもそも…ANAってなんだ？

「ANAといえば飛行機！」ですが、実は「ANAグループ」といって、飛行機で人やモノを世界中に運ぶために、たくさんの企業が協力しています。航空機を飛ばす会社、航空機を整備する会社、機内食を作る会社、旅行商品を販売する会社など、各分野の企業が集まっています。髙橋さんはその中のひとつ、「株式会社ANA総合研究所」に所属していて、地域の良いところを見つけて発信しています。

2 キャビンアテンダントのお仕事ってなんだ？

飛行機に乗っているお客さんに、快適に過ごせるようにサービスを提供する人というイメージですが、それだけではなく、**飛行機を安全・安心に飛ばすためのお仕事**でもあります。

実はこんなことをしていた！ キャビンアテンダントのお仕事

ブリーフィング
出発前に乗務員で打ち合わせをします。飛行機がどのくらいの時間で着くかや、天気についてパイロットと情報交換をします。

プリフライトチェック
飛行機が安全に飛ばせる状態か、お客さんの忘れ物はないかの確認をします。

お客さんの安全の確保とサービス
飛行機の中では、お客さんがシートベルトをきちんとしているか、不審者や具合の悪い人がいないか確認をしています。飛行機が飛んだら、飲み物・食事をサービスします。もちろん笑顔は忘れません！

→ **無事に到着！ お見送り**

▲ANAの飛行機

3 髙橋さんに聞いてみた！ プロモーション・コーディネーターってT？？

Q どんなお仕事ですか？
A 燕市の魅力を、多くの人に伝えています。燕市の公式LINEやTwitterで情報発信したり、動画を撮影したりしています。

休憩時間に皆でおしゃべり

Q どうやってネタを集めているのですか？
A 燕市のホームページ、市役所の人や地域の人からの口コミなどで情報収集しています。

Q 取材のコツは？
A 取材先について、どんな事をしているのか、どんなところなのか事前に調べています。あと、笑顔で元気よくあいさつすることを心掛けています。

Q 編集するときに気をつけていることは？
A 取材した人から何を一番学んだか、伝えたいことをポイントをしぼって文章にまとめています。

Q 情報発信するときの工夫は？
A 正しく伝えること、誤字脱字などがないように情報を発信するようにしています。

4 髙橋さんに聞いてみた！ 番外編

Q どうして燕市を選んだのですか？
A 燕市が「燕市をPRしてくれる人」を募集していたので、ANAが紹介してくれました。

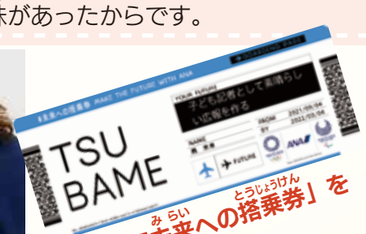
Q 燕市に来て知ったこと、驚いたことは？
A 身近な製品を作っている企業がたくさんあることです。

Q 燕市の好きなところは？
A お米や野菜が美味しいこと、景色がいいことです（虹が端から端まで見えた！）。

そのときの虹です

Q 何カ国語話せますか？
A 日本語と英語の2カ国です。でも、あいさつやお礼は、いろんな国に行くので、それぞれの国の言葉で覚えています。

Q なぜキャビンアテンダントになったのですか？
A 外国に興味があったからです。



最後に「未来への搭乗券」をもらいました！

#ありがとう